

令和8年4月16日

学校給食において異物混入があった件について (第2報)

4月7日(火)に福島市立渡利小学校において、納入業者より納入された「鶏釜ごはん」の一部に異物混入が発生した件について、異物の特定及び混入経路の調査を実施していましたが、調査の結果については下記のとおりです。

1 混入した異物について

調査専門機関において成分分析を実施。

成分分析試験により、「陶磁器片であると推察」されるとの調査結果。

2 混入経路について

納入業者において、学校給食用精米の加工・配送事業者及び炊飯事業者の調査を実施。

工場内の機械器具類の総点検作業を実施したが、異物と同様の部品欠損箇所は発見されず、混入経路の特定には至らず。

3 今後の対応

当該鶏釜ごはんは、納入業者から直接学校に納品されるものであり、異物混入経路の特定に至ってはいないが、子どもたちが安全に給食を喫食できるよう、納入業者には衛生管理及び異物混入防止対策の徹底を図るよう指導。

担当：教育施設管理課 学校給食係
課長 半澤、課長補佐兼係長 鈴木
電話 024-525-3706 (直通)